



# きららシニア山口

vol.117

令和5年8月31日発行



老人クラブで仲間づくりしませんか？



のぼそう！  
健康寿命、  
担おう！  
地域づくりを

## 目次 ~INDEX~

### シニア活躍！ 地域支援担い手育成加速化事業

関係機関・団体と進める！ マッチング会議(エリア版) ……	1.2
シニア社会貢献活動推進事業 ……	3.4
中国ブロック県・指定都市老人クラス連合会連絡協議会 ……	5
シニアのためのSNS研修 ……	6
令和5年 春の全国交通安全運動活動報告 ……	7.8
若手委員会活動報告 / 女性委員会活動報告 ……	9
令和4年度 市町老人クラス連合会代表者連絡会議 ……	10
会員増強運動 単位クラス紹介 ……	11

令和5年度 新「村おこし町おこし運動」 ……	12
令和4年度 県老連事業報告の概要 ……	13.14
令和5年度 県老連事業計画の概要 ……	15.16
全国老人クラス連合会発行教材の紹介 ……	17.18
ニュースポーツ用具の貸出について ……	19
「憩いの家」指定施設のご案内 / 老人クラス会員章のご案内 ……	20
老人クラス傷害保険・賠償責任保険のご案内 ……	21
老人クラス入会のご案内 ……	22
速報 中国・四国ブロック老人クラスリーダー研修会 ……	23

## 関係機関・団体と進める！

# マッチング会議(エリア版)

～地域における支え合い活動に日頃の実践を活かそう！～

- ◆田布施町：令和4年10月11日(火)、14日(金)  
麻郷(おごう)公民館 2階「大会議室」
- ◆岩国市：令和4年11月24日(木)、28日(月)  
岩国市由宇文化会館 1階「学習室、集会室1・2」
- ◆長門市：令和4年12月12日(月)、14日(水)  
ラポールゆや 1階「コミュニティホール」

国では、介護保険サービスに加えて、地域の「互助」を活かした、地域における支え合い活動(介護予防・日常生活支援総合事業)の実践を各地で進めています。



老人クラブの活性化の一手段として、総合事業に老人クラブが関わっていくことや、老人クラブと総合事業に関わる関係機関・団体が連携して取り組むことの意義について、地域の関係者とともに学びました。

講師として、山口大学大学院医学系研究科の講師であり、県老連の理事でもある長谷亮佑氏をお招きし、県内3会場でご指導いただきました。介護人材が不足する中で、専門性が高くない介護については地域の中で担い手を作っていくということや、それには健康づくりや友愛活動、奉仕作業に長年取り組んできた老人クラブの力が欠かせないことをお話しいただきました。

講義の後には、社協や行政等の関係者から地域の支え合いに関わる団体の活動紹介が行われ、老人クラブからも日頃の活動について紹介を行い、グループワークでお互いの活動を共有しました。

◆田布施町 麻郷会場

(1日目：34人、2日目：30人)

地元の婦人会や民生委員・児童委員、ボランティアグループの方など、地域のことを良く知り、もっと良くしていきたいという意識を持たれた方に集まっていたきました。

グループワークでは、自治会よりももっと小さな範囲(班)の方が抱える困りごとについての話題が多く出され、「向こう三軒両隣」の感覚が強く感じられました。講師からは、個別的な事例を「他の人も同様の困りごとを抱えているのではないか」と地域に視点を広げて考えていくことを提案されました。現状では問題が無くても、3～5年後に出てきそうな問題について、今から話し合っておけば対策が間に合います。地域の現状だけでなく、将来像を考えながら話し合いが進みました。

麻郷地区では、現在は後継者の不在のために老人クラブがありませんが、今回のマッチング会議をきっかけに、いつかクラブが立ち上がることを期待しています。



◆岩国市 由宇会場

(1日目：43人、2日目：43人)

旧由宇町内では、3つの地区すべてに「こ近所ささえ合い会議」が設置されており、市社協職員及び会議のメンバーから、活動や成果物、「高齢者生きがいボランティアグループ(通称、高ボラ)」という高齢者の在宅生活を支える仕組みをご報告いただきました。

グループワークでは、会議のメンバーと老人クラブがお互いに自分たちの取組を共有しましたが、お互いに顔見知りであるのに、普段の活動については知らなかったという声が多く聞かれました。

「高ボラのメンバーでは出来ない専門的なことが老人クラブで出来るのではないかと？」「高ボラと一緒に活動しませんかというPRを老人クラブではしてはどうだろうか？」等と、連携した取組のアイデアがあふれた2日間でした。



◆長門市 油谷会場

(1日目：33人、2日目：30人)

油谷地区は、昨年度から開催を予定していたものの、コロナ禍により1年越しの開催となりました。

地域での支え合いを考えるための協議体が今年度発足したばかりであるため、まずは協議体について理解をすることから始めました。

最初に行政より、市の福祉計画での老人クラブの位置づけについて説明され、その後市協から油谷地区の協議体や支え合い活動の報告があり、長門市老連からは市老連の活動と関係者間の連携について報告していただきました。

今後は、地域における支え合い活動だけでなく、老人クラブで大きな課題となっている会員減少や支部消滅危機にも、行政・社協・老連が三位一体となって立ち向かっていくことが期待されます。



子どもたちの豊かな成長のために

## コミュニティ・スクールの取り組み

本県では、全国に先駆けて県内全ての公立小・中学校、高等学校、総合支援学校にコミュニティ・スクールが設置されており、老人クラブと連携した取組も積極的に行われ、子どもたちにとっての多様な学びの場づくりや地域における老人クラブの存在感を高めることにつながっています。

### ◆実践モデルクラブの活動紹介

高齢者の知識・経験・活力を活かす場づくり、機会づくりを広げ、地域における社会貢献活動や世代間交流の取組をより一層推進するために、市町老連を実践モデルクラブに指定し、単位クラブ、地区・支部老連が行つ実践活動を推進しています。令和4年度にモデルクラブに指定された3団体の活動の一部をご紹介します。

### 田布施町 田布施町老人クラブ連合会

【連携学校】 山口県立 田布施農工高等学校

田布施町老連で、令和4年度の新事業である「アレ・アレ教室」(主に会員を対象とした講座)の第1回目として「スマホ教室」を企画していた際、スマホに詳しい高校生にサポートとして参加してもらおうというアイデアが実現しました。

「スマホだけでなく、世代間交流としても有意義な時間となった。」「分からないことを気軽に尋ねやすく、生徒もそれに応えようがんばっていた。」など、スマホ教室を通じて生徒との交流に意義を感じた会員が多かったようです。



## 山口市 大歳地区老人クラブ連合会

【連携学校】 山口県立 山口総合支援学校

生徒と老人クラブ会員の定期的な交流の場づくりに取り組んでいて、カローリングや昔あそびを一緒に楽しんでいました。中学部から始まった交流は小学部、高等部にも広がりました。

交流を始めて長年になりますが、「子どもたちがかわいい。」「生徒と接することでこちらが元気をもらえる。」と会員が毎回笑顔になります。



## 宇部市 黒石地区亀齢クラブ連絡協議会

【連携学校】 山口県立 宇部総合支援学校

「レクリエーションを通じた交流会」

サイコロ自己紹介、ペーパータワー、カレーゲーム…様々なレクリエーションで交流しました。

会員からは「交流会に参加することは生徒だけでなく高齢者にとっても大事なことだと思う。今後も続けていきたい。」「時間が足りないと思うほど楽しかったです。」

生徒からは「以前交流した方が、私の名前を覚えてくださり、うれしかったです。」「交流ではみなさんと楽しい時間が送れました。また交流したいです。」など会員からも生徒からも大好評でした。



令和5年度

# 中国ブロック県・指定都市老人クラブ連合会 連絡協議会を開催しました



新型コロナウイルス感染症の関係で、しばらく中止や書面開催となる年が続き、参集しての開催としては4年ぶりとなります。開催地は各県持ち回りとなっており、コロナ禍明けで初めての会議を山口県引受けて開催することとなりました。

会議では山口県老連会長の平田より開会あいさつの後、来賓である県健康福祉部の國吉部長よりご祝辞をいただきました。(山崎部次長による代読)

## 〈中央情勢説明〉

全国老人クラブ連合会事務局長の正立斉(まさきたてあきら)氏より、全国老人クラブ連合会の事業計画をベースに会員増強への取組や地域における支え合い活動等について重点的に進めることの説明が行われました。



正立斉事務局長

## 〈情報交換〉

各県・指定都市老連の令和5年度事業計画をお互いに提示して、重点事業や新規事業を中心に情報交換を行いました。

## 〈協議〉

各県・指定都市からは会議前にお互いに協議したい事項について事前に提案し、「会員増強に関すること」「役員の後継者育成に関すること」「老連事務局の運営に関すること」「会報に関すること」「要望活動に関すること」「補助金申請・報告に関すること」の6つの議題にまとめられました。

これらの議題に対して各県・指定都市からの回

答や参考資料を共有しました。

特に会報に関しては記事の収集や発行方法等についてお互いに参考になる取組が多く、予定の時間を超えて情報交換が行われました。

## 〈親睦会〉

山口市老連会員である2人組の音楽バンド「ペコちゃん with 西くん」によるライブが行われました。普段は新山口駅で路上ライブもされるパフォーマンスを披露していただきました。



ペコちゃん with 西くんのライブ

令和5年4月27日(木)、  
かめ福オンプレイス(山口県山口市湯田温泉)にて、中国地方の各県・指定都市の老人クラブ連合会の役員が一堂に会し、組織の発展・向上に資することを目的に、当面する課題等を協議や相互の情報交換を行いました。

主催：中国ブロック県・指定都市老人クラブ連絡協議会  
主管：山口県老人クラブ連合会

シニアのためのSNS研修

「コロナ禍の今だから」を始めよう！



◆東部会場…令和5年2月20日(月)

周南市文化会館 地下1階「練習室1」

◆西部会場…令和5年2月24日(金)

萩市総合福祉センター 2階「交流室1・2」

コロナ禍をきっかけにIT環境は急速な変化を続けており、人とのコミュニケーションや買い物だけでなく、行政サービスにおいてもIT化が推進されています。

この研修会は、スマホ等を利用したSNSによるコミュニケーション方法を学び、コロナ禍においても生きがいづくりや仲間づくりを進めることを目的に、県内2か所で開催しました。

講師はなんと、現役の大学院生！「スマホ教室みんなのミカタ」の有吉勇人氏、吉永直樹氏、津田幸亮氏をお迎えし、難しく聞きなれない言葉を、高齢者にも分かりや

すい言葉に言い換えて、丁寧に説明していただきました。

LINEの友達追加や電話、グループを作ったり複数人でトークをする等、参加者の知りたいところが盛りだくさんの内容でした。お孫さんの描いたイラストを自分のプロフィール画像にしたり、気に入った写真やスタンプをダウンロードして参加者同士で送り合ったりと、和気あいあいとした雰囲気楽しく学ぶことが出来ました。

また、スマホを使った詐欺に遭わない方法について、山口県警察本部からお話をいただきました。便利なスマホをこれ



「できた！」「面白いねえ！」という歓声があちこちから聞こえます

からも安全に楽しく使っていたとき、老人クラブ活動や地域における支え

合い活動の幅を広げていただけたらと思います。

令和5年5月11日(休)から20日(土)までの10日間にわたり「令和5年春の全国交通安全運動」が実施されました。それぞれ地域の実状に合わせて、17市町老連で活動が行われました。



交通安全対策の推進について

交通安全山口県対策協議会

構成機関・団体の長 様

交通安全対策の推進につきましては、平素から格別の御理解と熱意ある取組をいただき、心から感謝申し上げます。  
悲惨な交通事故を防止し、安心して安全に暮らすことができる社会を築いていくことは、全ての県民の強い願いです。

昨年の県下の交通情勢を見ますと、皆様方の御尽力により、前年と比べ死者数、負傷者数のいずれも減少したものの、交通事故死者に占める高齢者の割合は約7割と、依然として高い状況にあります。  
加えて、本年は交通事故死者数が増加傾向にあり、自転車乗車中に亡くなられる交通事故も高い割合で発生している状況にあります。  
こうした中、当協議会におきましては、本日から二十日までの十日間実施する「令和5年春の全国交通安全運動」において、

- こどもをはじめとする歩行者の安全の確保
- 横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上
- 自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
- 高齢者の交通事故防止

の四点を重点に掲げ、交通事故防止対策に取り組むこととしています。  
そして、県民一人一人の交通ルールの遵守や、交通マナーの向上を図るとともに、相手の立場を尊重する「思いやり」と「譲り合い」の心を醸成し、「交通安全県やまぐち」の実現を目指します。  
皆様におかれましては、「住みよい山口、いつも心に、交通安全」のスローガンのもと、交通安全意識の高揚の一層めめられることにも、「春の全国交通安全運動」が県民協賛の運動となり、大きな成果を上げることができましよう。積極的な取組をお願い申し上げます。

令和5年5月11日

交通安全山口県対策協議会会長

山口県知事

村 岡 剛 哉



令和5年春の全国交通安全運動における知事メッセージ

令和5年

# 春の全国交通安全運動

## 活動報告

長門市老人  
クラブ連合会  
油谷支部



長門市老人クラブ連合会油谷支部では、元気に登校中の児童、生徒に交通ルールを守るよう声をかけます。





鳴滝交差点での交通立哨



若宮病院前横断歩道での交通立哨

山口市小鯖地区  
老人クラブ連合会  
(山口支部)

交通安全運動が、破土会長の徳山地区 たのぼりを手に、啓校  
始まった日曜日朝、周南の見守り委員会の29人 中の高校生などとい  
市老人クラブ連合会、が、市役所前の交差点 さつを交わしながら交  
通安全を呼び掛けた。交通安全と書かれ  
この活動は同委員会  
が季節ごとの交通安全  
運動の初日に続けてい  
て29人は市内各地から  
集合大きな声で歩道  
を歩いた。あいさつし、  
高校生らが返してい  
た。  
岸村会長は「自分た  
ちが事故にあわないこ  
とが一番です」と呼びか  
け、市の河本浩昭環境生  
活部長、市交通安全協  
会の石田公寿会長も参  
加して感謝の言葉を述  
べた。

交通安全運動初日に呼びかけ  
周南市老連の見守り委員会

参加した会員

周南市老人  
クラブ連合会  
徳山支部

令和5(2023)年5月15日(月) 日刊新周南新聞に掲載されました。

ご参加いただいた皆さん  
お疲れさまでした。

令和4年度若手委員会全体会議(第2回)

令和5年2月7日(火)

KDDI維新ホール(山口市) 会議室204

若手委員14名が集まり、若手委員会設置要綱の一部改正、令和4年度活動報告、令和5年度事業計画等について協議を行いました。

また、委員から、市町老連の若手委員会の運営等に関する問題提

起があり、若手委員会の成り立ちや必要な理由、役割について今年度確認を行いました。若手委員会の意義や役割を改めて確認することが出来て、良い会議となりました。

令和5年度若手委員会全体会議(第1回)

令和5年5月12日(金)

KDDI維新ホール(山口市) 会議室205

新年度最初の全体会議は15名が集まりました。今回は主に「中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会」のスタッフ運営についてと、各市町老連の若手委員会委員が企画する催事への支援について協議を行いました。

催事への支援は、他市町・支部老連の活動への視察について出張経費等を県老連より助成するもので、協議の結果、視察先は山口市のウォーキングと長門市のスクエアステップ体験会に決定しました。この取組によって、各市町老連の活動が更に活発になることを期待しています。



令和5年度

女性委員会全体会議(第1回)

令和5年4月19日(水)

KDDI維新ホール(山口市) 会議室204

今回は、14名の女性委員が集まり、令和4年度事業報告、令和5年度事業計画、「中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会」及び「健康づくり・介護予防セミナー」について協議を行いました。

今年度は、本件引き受けて「中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会」を7月6日(木)・7日(金)に開催するため、女性委員も一人一役を担っていたり、当日の役割を決定しました。また、

記念品のデザインやメッセージについてのデザインやメッセージにも喜んでいただけるとの思いを込めて、おもてなしの準備を進めていきました。

また、女性委員が中心となって行う「健康づくり・介護予防セミナー」について協議を行い、栄養と体操をテーマに企画することになりました。11月20日(月)KDDI維新ホール(山口市)にて行います。老人クラブ会員の皆さんも参加対象ですので、是非ともご参加ください。



令和4年度

# 市町老人クラブ連合会代表者連絡会議

令和5年3月6日(月) 山口県社会福祉会館 大ホール 外



県内各地から沢山の方にお集まりいただきました

本会議は、各市町老連の会長・事務局長等が一堂に会して、老人クラブ活動をめぐる諸課題や令和5年度の事業方針を共有し、高齢者が高齢者を支える地域づくしの中核として存在感の

ある老人クラブ活動をめざすことを目的として開催しました。新型コロナウイルス感染症が落ち着いたタイミングでの開催となり、17市町から参加をいただき、ここ数年で一番の参加者数となりました。

会議では、令和5年度事業方針、県受託事業である地域支援担い手育成加速化事業について事業説明を行った後、市町老連のご協力をいただいて実施した、事務局体制などに関するアンケートの集計結果の報告と、令和4年度市町老連巡回訪問の報告を行いました。

### ◆会長部会

- ①会長に業務が集中しないための工夫について
- ②行政や社協との連携強化について



こうして顔を合わせて本音を話すことの大切さを実感しました

### ◆女性部会

- ①女性が活躍しやすい老人クラブのあり方について
- ②友愛活動について(訪問・見守り・居場所づくり)

### ◆若手部会

- ①若手会員増強のための工夫について
- ②若手ならではの老人クラブ活動について

### ◆事務局部会

- ①新しく就任された役員・委員への研修・引継ぎ等のフォロー体制について
- ②単位老人クラブの休止・解散の届けがあった時の対応方法について

それぞれの部会において、老人クラブ活動を継続・発展させる上で大きな課題となっていることについて情報交換を行い、活発な議論が繰り広げられました。

今後も県老連では、いただいたご意見を基に更なる活動の充実を図ってまいります。



# 会員増強運動 単位クラブ紹介

会員増強報奨金とは、(有)シニアサービス社からの寄付金を財源とし、山口県内の老人クラブ会員増強の推進にあたり、他の模範となる取組を行う老人クラブに交付するものです。申請があった単位クラブの中から、新設と復活の2つの単位クラブのご紹介をします。

## 【新設に至った経緯】

**新クラブ** 人生いつも思う時が青春なんだ  
 やつちよる会(萩市) 会長 椋 晶雄さん

的に参加しています。

萩市須佐支部では、昨年高齢化により2クラブが解散しました。活動も不活発で、新任の須佐支部長は、新しく老人クラブを設立することを決意し、名前も「やつちよる会」という何かがやるぞと思わせる名前にしました。今では、須佐地区2クラブ、弥富地区2クラブの4クラブが活動しています。

【ぜひお伝えしたい!】

今後は、会のなかにスポーツや趣味の会などの分科会をつくり、興味のある部門に自由に参加してもらうことを今年度の目標にしたいと考えています。

- ・自分が楽しいと感じる毎日を送る
- ・自分らしく生きる
- ・それが、健康寿命を延ばすことにつながる
- ・と思っと思っています。

## 【現在の活動内容について】

クラブ独自の活動は、年度の最初に「花見」を親睦をはかるために2年続けて行いました。

「やつちよる会」の特徴は、グラウンド・ゴルフをスポーツ面の中心においていることです。また、支部老連全体の活動で、小学生との田植え・稲刈り交流に積極



**復活クラブ** 喜び・元気の糧になるようにすることからスタート  
 日積延寿会(柳井市) 会長 西本 利治さん

【復活に至った経緯】

過去、小学校校区ごとに存在していた2つの老人クラブの一つである「東北延寿会」が会長の高齢化と会員の加入減で解散になったことを残念に思っていました。その地区社協委員の数がクラブ会員として関わり、事業の見直し、会員の勧誘等検討を行い、約1年がかりで復活することの目的がたちました。

【ぜひお伝えしたい!】

今後は、クラブ加入対象年齢の方へは、少子高齢化・人口減の進む地域、住居が離れている地域の社会環境下ですが、自分たちの生きがい、楽しみ、暮らし、生活感の潤いについて、情報交流・会員加入促進を行い、より発展的な会を目指せればと考えているところです。

## 【現在の活動内容について】

地区内の関係団体と連携し、地域貢献するという方針を掲げ、婦人会と共同で国道沿いの花壇の整備、維持を行っています。

また、お宮(大帯姫八幡宮)の参道掃除を年末に、もう一方のクラブと合同で行っています。作業後、両会の親睦会を計画し交流を深めるようにしています。



# 令和5年度 **新**「村おこし町おこし運動」

この運動は、会員が自らの力で生きがいのある生活を築き、豊かなふるさとづくりに寄与するために、すべての老人クラブにおいて計画的に、継続的に取り組むものです。

## 田布施町老人クラブ連合会

### “アレ・アレ教室(健康マージャン)”



- ・開催日：令和5年1月30日(月)
- ・会場：田布施町高齢者いきいき館
- ・参加者：21人(会員8人・非会員13人)

#### 《活動紹介》

社会福祉協議会の協力を得て、麻雀卓・麻雀牌の手配、ルール説明や初心者へのサポート体制を万全に行い、誰でも気軽に参加できるようにしました。

「続けてやりたい!!」という声が多く、アレ・アレ教室以外で月4回(週1回)実施することとなり、高齢者の自主的な活動のひとつになりました。



## 防府市老人クラブ連合会

### 防災イベントに参加しました



- ・開催日：令和5年1月29日(日)
- ・会場：JR防府駅前・ルルサスわっしょい広場
- ・参加者：42人

#### 《活動紹介》

防府市防災士等連絡協議会が主催した防災イベントに参加しました。

地区老連会長、同地区老連専門部長ほかに参加し、防災一般に関する種々広範な知識、技能などを習得したほか、各種有益な情報も得ることができました。実に有意義な研修でした。防災一般について、リラーニングするいい機会でした。



- ・県老連では、これからの老人クラブ活性化に向け、『新「村おこし町おこし運動」市町老人クラブ連合会活動活性化事業』による補助を行っています。

令和4年度事業報告について、概要を報告します。なお、事業報告の詳細及び決算報告については、県老連のホームページにてご覧いただけます。

I 基本方針

「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

II 重点事業

1 「のばそう！健康寿命を」

～生きがいつくりと仲間づくり～

(1) 会員増強への報奨事業

(2) 市町老連若手委員会への支援

(3) 仲間づくりに向けた情報交換会の開催

期日：令和4年9月26日(月)

場所：(山口市)KDDI維新ホール

参加者数：30人

内容：

事例発表①「クラブが復活した事例」

発表者：菅内団地寿会(山口市)

会長 澄川文二郎氏

助言者：山口県老人クラブ連合会

副会長 河村達丸

事例発表②「クラブが新設された事例」

発表者：戸田地区寿会(周南市)

会長 前田則之氏

助言者：山口県老人クラブ連合会

副会長 河村達丸

情報交換「各地区の仲間づくりのための

取組について」

まとめ：山口県老人クラブ連合会

会長 平田武

2 「担おう！地域づくりを」

～地域における支えあい活動の推進～

(1) 地域支援担い手育成加速化事業

【県受託事業】の実施

ア 地域支援事業専門推進員及びコーディネーター配置による推進体制の充実

イ モデル地区の指定

ウ マッチング会議の開催

エ 関係機関・団体と進める！県下合同マッチング会議の開催

オ 関係機関・団体と進める！県下合同マッチング会議の開催

期日：令和4年8月3日(水)

場所：(山口市)KDDI維新ホール

参加者数：54人

内容：講義

「老人クラブのこれからを考える～連携による支え合いの

実践に向けて～」

実践者：山口大学大学院医学系

講師：山口大学大学院医学系

実践報告「昨年度の取組について」

関係機関と老人クラブとの

連携による実践」

発表者：阿武町老人クラブ連合会

会長 長瀬世史氏

阿武町社会福祉協議会地域

福祉班班主 西村俊洋氏

関係機関・団体と進める！マッチング会議(エリア版)の開催

ア 阿武町社会福祉協議会地域福祉班班主

西村俊洋氏

関係機関・団体と進める！マッチング会議(エリア版)の開催

ア 阿武町社会福祉協議会地域福祉班班主

西村俊洋氏

a 阿布施町会場

期日：(第1回)令和4年10月11日(火)

(第2回)令和4年10月14日(金)

b 岩国市会場

期日：(第1回)令和4年11月24日(木)

(第2回)令和4年11月28日(月)

c 長門市会場

期日：(第1回)令和4年12月12日(月)

(第2回)令和4年12月14日(水)

エ 活動推進リーダーフォローアップ研修の開催

期日：(東部会場)令和4年12月6日(火)

(西部会場)令和4年12月7日(水)

場所：(東部会場)下松中央公民館

(西部会場)山陽小野田市民館

参加者数：(東部会場)18人

(西部会場)12人

オ シニアのためのSNS研修とコロナ禍の今だからこそ始めよう！の開催

期日：(東部会場)令和5年2月20日(月)

(西部会場)令和5年2月24日(金)

場所：(東部会場)周南市文化会館

(西部会場)萩市総合福祉センター

参加者数：(東部会場)11人

(西部会場)13人

(2) 地域で活躍！シニア社会貢献活動推進事業【県補助事業】の実施

ア 特別支援学校の児童生徒や、合理的配慮等を理解する研修会の開催(動画配信)

配信期間：令和4年8月24日(水)から9月2日(金)まで

閲覧件数：71件

イ モデルクラブの指定(3地区)及び世代間交流への支援

宇部市老人クラブ連合会

山口市老人クラブ連合会

阿布施町老人クラブ連合会

ウ 活動事例集の作成及び配布

作成部数：2,000部

III 事業実績

1 老人クラブ組織間の連携強化・人材育成に関する事業

(1) 市町老人クラブ連合会運営協議会の開催

(2) 市町老人クラブ連合会代表者連絡協議会の開催

(3) 山口県総合社会福祉大会部会報告における実践申合せ事項の推進

(4) 中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会の開催に向けた準備

(5) 全老連創立60周年記念大会への参加

# 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1.経常増減の部</b>				
<b>(1)経常収益</b>				
基本財産運用益	基本財産受取利息	6	26	△20
特定資産運用益	特定資産受取利息	800,100	819,696	△19,596
受取会費	会費収益	3,941,300	4,293,000	△351,700
事業収益		108,127	118,882	△10,755
助成金収益	会員章権金収益	17,000	32,000	△15,000
	事業運営費補助金	3,748,000	3,748,000	0
受取補助金等	活動推進員設置補助金	960,000	956,000	4,000
	シニア社会貢献活動推進事業補助金	512,000	512,000	0
受託金等収益	地域支援担い手養成加速化受託金収益	8,613,000	8,434,000	179,000
雑収益	受取利息	70	81	△11
	雑収益	0	112,000	△112,000
経常収益計		18,699,603	19,025,685	△326,082
<b>(2)経常費用</b>				
事業費	諸謝金	469,250	315,180	154,070
	会議費	50,384	119,000	△68,616
	旅費交通費	964,990	948,629	16,361
	通信運搬費	1,027,352	1,137,000	△109,648
	消耗品費	405,974	400,000	5,974
	印刷製本費	1,365,340	1,449,000	△83,660
	賃借料	697,552	654,000	43,552
	業務委託費	59,840	607,415	△547,575
	租税公課	10,200	10,200	0
	支払負担金	10,649,000	10,499,000	150,000
	支払助成金	450,000	510,000	△60,000
	支払手数料	15,400	8,360	7,040
	表彰弔慰費	100,718	152,835	△52,117
	雑費	14,000	2,000	12,000
管理費	旅費交通費	241,697	163,630	78,067
	会議費	10,065	500	9,565
	消耗品費	30,000	65,356	△35,356
	印刷製本費	32,000	42,000	△10,000
	通信運搬費	22,275	32,000	△9,725
	業務委託費	105,600	105,600	0
	賃借料	201,655	187,000	14,655
	支払負担金	1,259,374	1,284,312	△24,938
	支払手数料	18,429	17,185	1,244
	保険料支出	35,040	38,520	△3,480
雑費	11,100	8,133	2,967	
租税公課	228,642	245,040	△16,398	
経常費用計		18,475,877	19,001,895	△526,018
評価損益等調整前当期経常増減額		223,726	23,790	199,936
評価損益等計		0	0	0
当期経常増減額		223,726	23,790	199,936
<b>2.経常外増減の部</b>				
<b>(1)経常外収益</b>				
投資有価証券償還差益		0	32,230	△32,230
経常外収益計		0	32,230	△32,230
<b>(2)経常外費用</b>				
過年度修正損(会費)		139,400	0	139,400
経常外費用計	当期経常外増減額	△139,400	32,230	△171,630
	税引前当期一般正味財産増減額	84,326	56,020	28,306
	当期一般正味財産増減額	84,326	56,020	28,306
	一般正味財産期首残高	205,961,798	205,905,778	56,020
	一般正味財産期末残高	206,046,124	205,961,798	84,326
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額		0	0	0
指定正味財産期首残高		0	0	0
指定正味財産期末残高		0	0	0
当期基金増減額		0	0	0
基金期首残高		0	0	0
基金期末残高		0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>		<b>206,046,124</b>	<b>205,961,798</b>	<b>84,326</b>

- 2 村おこし・町おこし運動推進事業等の実践**
- (1)新「村おこし・町おこし運動」の推進と活性化事業の実施  
 (2)全国一斉「社会奉仕の日」(9月20日)の実践  
 実施クラブ数：754クラブ  
 参加者数：12,529人
- 3 調査研究事業**
- (1)市町老連巡回訪問等の実施  
 (2)市町老連の活動実態に関する調査・分析
- 4 指導者研修事業**
- (1)女性委員会の運営  
 (2)若手委員会の運営

- 5 各種大会運営事業**
- (1)第72回山口県総合社会福祉大会の主権  
 (2)ねんりんピック山口2022(山口県健康福祉祭)
- 6 福祉増進事業**
- (1)政策提言・要望活動に関する事業  
 ア 第72回山口県総合社会福祉大会部会報告  
 期日：令和4年11月10日(木)  
 場所：(山口市)KDDI維新ホール  
 イ 自由民主党山口県支部連合会政策聴聞会  
 期日：令和4年10月19日(水)  
 場所：(山口市)ホテルニュータナカ  
 ウ 山口県知事要望

- 7 表彰弔慰事業**
- (1)山口県老人クラブ連合会表彰  
 (2)厚生労働大臣表彰の推薦(厚生労働省事業)  
 (3)全国老人クラブ連合会表彰の推薦  
 (4)全国老人クラブ連合会「活動賞」の推薦
- 8 広報・普及啓発事業**
- (1)広報誌の発行等  
 ア 「きららシニア山口」(年2回 各3,500部)の発行
- 期日：令和4年12月19日(月)  
 場所：(山口市)山口県庁
- (2)中国ブロックの連携に関する事業  
 (3)健康づくり・介護予防活動の推進に関する事業

- 9 関係機関・団体との連携、安心・安全な地域づくりに関する事業**
- 第115号 令和4年9月発行  
 第116号 令和5年2月発行
- (2)図書、保険、会員章の頒布及び普及啓発  
 (3)ホームページの管理運営  
 (4)「老人の日・老人週間」の普及啓発
- 10 全国及び他県老人クラブ連合会主催の会議・研修会等への出席**
- 11 組織運営・管理に関する事業**

令和5年度事業計画について、重点事業と新規事業の概要を紹介いたします。なお、事業計画の詳細については、県老連のホームページにてご覧いただけます。

I 基本方針

「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

II 重点事業

新1 令和5年度中国・四国ブロック

老人クラブリーダー研修会の開催

中国・四国ブロックの老人クラブリーダーが集い、討議と交流を通じて、リーダーとしての資質向上と活動の充実発展に資することを目的に開催する。

- ア 中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会実行委員会の開催 (6月22日、8月23日)
- イ 中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会の開催 (7月6日～7日)

2 会員増強への報奨事業

会員増強に成果のあった連合会に対して報奨金の支払を通じて、さらなる活動や活性化への支援を図る。

3 市町老連若手委員会への支援

若手委員会の入会促進及び市町老連若手委員会への支援のため、市町連合会若手会員相互の情報交換の機会

を提供する。

新ア 市町老連の催事への視察

イ 県老連若手委員会委員同士の相互情報交換(通年)

4 地域支援担い手育成加速化事業

〔県受託事業〕の実施

これまで取り組んできた友愛活動や健康づくりのノウハウを生かし、各地域において進められている支え合い活動(介護予防・日常生活支援総合事業)への参画を推進する。

- ア 実践モデル地区の指定
- イ 活動推進リーダーフォローアップ研修の開催 (県内2会場 各2回)
- ウ SNS研修の開催 (県内3会場 各1回)
- エ マッチング会議の開催 (全県1回、県内6会場 各1回)
- オ 地域支援事業専門推進員及びコーディネーター配置による推進体制の充実

5 地域で活躍！シニア社会貢献活動推進事業(県補助事業)の実施

地域で存在感のある老人クラブ活動につなげていくため、県内の公立学校で取り組まれている「ミニミニデイ・スクールとの連携を推進する。

III 事業計画

1 老人クラブ組織間の連携強化・人材育成に関する事業

- (1)市町老人クラブ連合会運営研究協議会の開催 (9月5日 山口市)
- (2)市町老人クラブ連合会代表者連絡会議の開催 (3月13日 山口市)
- (3)市町老人クラブ大会、総会等への県老連役員の出席
- (4)山口県総合社会福祉大会即会報告における実践申合せ事項の推進

2 村おこし・町おこし運動推進事業等の実践

- (1)新「村おこし・町おこし運動」の推進と活性化事業の実施
- (2)全国一斉「社会奉仕の日(9月20日)」の実践

3 調査研究事業

- (1)市町老連巡回訪問等の実施
- (2)市町老人クラブ連合会の活動実態に関する調査・分析

4 指導者研修事業

- (1)女性委員会の運営

新ア 事例発表会の開催(全県1回)

- イ 世代間交流への支援
- ウ 活動事例集の作成及び配布

- ア 全体会議 2回(4月19日、10月18日)
  - イ 三役会議 1回(2月)
  - ウ 健康づくり・介護予防セミナーの開催 (11月20日)
- 新ア 若手委員会の運営
- ア 全体会議 2回(5月12日、2月)
  - イ 三役会議 1回(12月)

5 各種大会運営事業

- (1)第73回山口県総合社会福祉大会の主催 (10月27日 下松市)
- (2)ねんりんピック山口2023(山口県健康福祉祭)スポーツ文化交流大会の主催
- (3)ねんりんピック山口2023(山口県健康福祉祭)美術展の主催

6 福祉増進事業

- (1)政策提言・要望活動に関する事業
- ア 第73回山口県総合社会福祉大会即会報告 (10月27日 下松市)
- イ 自由民主党山口県支部連合会政策聴聞会
- ウ 山口県知事要望
- エ 山口県市長会・町村会要望
- (2)中国ブロックの連携に関する事業
- 新ア 中国ブロック県・指定都市老人クラブ連合会連絡協議会の開催 (4月27日 山口市)
- (3)健康づくり・介護予防活動の推進に関する事業



7 表彰弔慰事業

- (1) 山口県老人クラブ連合会表彰
- (2) 全国老人クラブ連合会表彰の推薦
- (3) 全国老人クラブ連合会「活動賞」の推薦
- (4) 会員増強市町連合会への報奨事業
- (5) 山口県老人クラブ連合会弔慰規程に基づき弔慰

8 広報・普及啓発事業

- (1) 広報誌の発行等
  - ア 「キョウシニア山口」(年2回)の発行
  - イ 市町(支部)老連の会報・広報誌の共有
- (2) 図書、保険、会員章の頒布及び普及啓発
  - ア 老人クラブ傷害保険及び老人クラブ賠償責任保険の加入促進
  - イ 各種教材の紹介、斡旋
  - ウ 老人クラブ会員章の紹介、頒布
- (3) ホームページの管理運営
  - ア 各地の老人クラブ活動事例の紹介
  - イ パナー広告掲載企業・団体の獲得推進
- (4) 「憩いの家」指定施設の新規開拓、周知案内
- (5) 「老人の日」(9月15日)・老人週間(9月15日～21日)の普及啓発
- (6) 「健康福祉月間」(10月)「生涯現役社会づくり推進月間」(10月)の普及啓発

9 関係機関・団体との連携、安心・安全な地域づくりに関する事業

10 全国及び他県老人クラブ連合会主催の会議・研修会等への出席

11 組織運営・管理に関する事業

一般財団法人山口県老人クラブ連合会 令和5年度 収支予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減	摘要
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>				
(1)基本財産運用収入	1,000	1,000	0	
基本財産利息収入	1,000	1,000	0	
(2)特定資産運用収入	760,000	816,000	△56,000	
特定資産利息収入	760,000	816,000	△56,000	シルバー基金 利子収入
(3)会費収入	4,088,000	4,293,000	△205,000	
会費収入	4,088,000	4,293,000	△205,000	会員数×100円 中国ブロック会費
(4)事業収入	70,000	105,000	△35,000	
事業収入	70,000	105,000	△35,000	傷害保険広告料、 図書等送料手数料等
(5)助成金収入	15,000	15,000	0	
会員章樹金収入	15,000	15,000	0	会員章の販売 助成金
(6)補助金等収入	4,955,000	5,216,000	△261,000	
事業運営費補助金収入	3,748,000	3,748,000	0	
活動推進員設置補助金収入	960,000	956,000	4,000	
シニア社会貢献活動 推進事業補助金収入	247,000	512,000	△265,000	
(7)受託金収入	8,916,000	8,613,000	303,000	
地域支援担い手育成 加速化事業受託金収入	8,916,000	8,613,000	303,000	
(8)共同基金配分金収入	1,000,000	0	1,000,000	
共同基金配分金収入	1,000,000	0	1,000,000	中・四国ブロック リーダー研修会
(9)寄附金収入	1,000	1,000	0	
寄附金収入	1,000	1,000	0	
(10)雑収入	2,000	2,000	0	
受取利息収入	1,000	1,000	0	
雑収入	1,000	1,000	0	
事業活動収入計	19,808,000	19,062,000	746,000	

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減	摘要
<b>2. 事業活動支出</b>				
(1)事業費支出	19,457,000	17,811,000	1,646,000	
会議費支出	216,000	101,000	115,000	
旅費交通費支出	1,954,000	1,667,000	287,000	中・四国ブロックス タッフ旅費・宿泊費
通信運搬費支出	793,000	657,000	136,000	
消耗品費支出	515,000	322,000	193,000	
印刷製本費支出	1,303,000	1,174,000	129,000	
賃借料支出	1,585,000	914,000	671,000	
諸謝金支出	943,000	979,000	△36,000	
負担金支出	10,679,000	10,669,000	10,000	中国ブロック(4期)、中・四 国ブロック(7期)会費代
助成金支出	1,075,000	1,030,000	45,000	
業務委託費支出	178,000	29,000	149,000	
手数料支出	19,000	26,000	△7,000	
保険料支出	13,000	0	13,000	
租税公課支出	10,000	10,000	0	
表彰弔慰支出	157,000	197,000	△40,000	
雑支出	17,000	36,000	△19,000	
(2)管理費支出(法人支出)	2,366,000	2,391,000	△25,000	
会議費支出	10,000	10,000	0	
旅費交通費支出	307,000	310,000	△3,000	
通信運搬費支出	32,000	32,000	0	
消耗品費支出	50,000	50,000	0	
印刷製本費支出	34,000	42,000	△8,000	
賃借料支出	220,000	227,000	△7,000	
保険料支出	45,000	39,000	6,000	役員傷害保険
租税公課支出	246,000	246,000	0	
負担金支出	1,290,000	1,303,000	△13,000	全老連分相金、 県社協団体費等
業務委託費支出	106,000	106,000	0	
手数料支出	18,000	18,000	0	
雑支出	8,000	8,000	0	
事業活動支出計	21,823,000	20,202,000	1,621,000	
事業活動収支差額	△2,015,000	△1,140,000	△875,000	

<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1. 投資活動収入</b>				
投資活動収入計	621,000	0	621,000	
<b>2. 投資活動支出</b>				
投資活動支出計	0	220,000	△220,000	
投資活動収支差額	621,000	△220,000	841,000	

<b>III 財務活動収支の部</b>				
<b>1. 財務活動収入</b>				
財務活動収入計	0	0	0	
<b>2. 財務活動支出</b>				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	



<b>IV 予備費支出</b>				
当期収支差額	△1,394,000	△1,360,000	△34,000	
前期繰越収支差額	4,063,000	4,121,000	△58,000	
次期繰越収支差額	2,669,000	2,761,000	△92,000	

## 令和5年度版「リーダー必携」1冊640円 税・送料込み(A4判)

基本編と資料編の2編から構成。クラブ運営を理解するうえでの基礎的な資料として、老人クラブの全体像を確認する資料としてご活用いただけます。

〈基本編〉老人クラブの全体像を「組織」「運営」「活動」「発展計画。実践提案」「歩み」の5項目に分類して解説。それぞれ関係する通知や要綱、例示を添付。  
 〈資料編〉老人クラブや高齢者に関わる最新の統計データや資料を収録。



## 老人クラブがめさす友愛活動 1冊440円 税・送料込み(A4判)

高齢者の暮らしを支える取り組み(暮らし支え合い)すすむ中、これまでの活動を生かして「友愛活動」に参加するための入門書です。

## 「いきいきダイアリー」1冊420円 税・送料込み(A4判)

ダイアリーには、12ヶ月分のチェックシートをはじめ10項目の解説、年間予定表を書き込むページが掲載されています。閉じこもりがちな高齢者、高齢で活動の参加が少なくなっている仲間や、友愛活動やサロン活動、健康づくり・介護予防活動、そして新地域支援事業における地域支え合い活動などの対象となる方々の、いきいきとした毎日を応援する教材です。



## 「高齢者向け体力測定」関連教材

### \*ハンドブック 1冊640円 税・送料込み(A4判)

測定の目的、方法(6種目)、実施上の留意点、結果の読み取り方の解説、よくある質問と回答(Q&A)などを掲載したハンドブックです。

### \*体力測定手帳 1冊380円 税・送料込み(A5判)

測定の目安である半年に1度の結果を3年分まとめて記録できる手帳です。

## 「健康ウォーキング」関連教材

### \*ハンドブック 1冊640円 税・送料込み(A4判)

いつもの“歩き”を「健康ウォーキング」に変える入門書。その効果や歩き方、安全に歩くための準備、各地の取り組み事例、記録手帳の使い方など、役立つ情報が満載のハンドブックです。

### \*記録用手帳 1冊380円 税・送料込み(A5判)

1年365日、毎日の歩数が記録できる手帳です。ポイント地図やウォーキング行事の記録も記載できます。



申込先：山口県老人クラブ連合会 TEL.083-924-2838 FAX.083-928-2387

## 「いきいきクラブ体操」関連教材

\*新リニューアル版DVD 1枚2,500円 税・送料込み

「いきいきクラブ体操」を新たに撮影し直し、解説編、音楽のみの2種類を収録。さらに、高齢者に必要不可欠な運動を取り入れた「いつでも、どこでも、きづきの体操」を追加。初めての方、高齢の方も楽しくできます。

\*CD 1枚1,050円 税・送料込み

体操のオリジナル曲を収録した音楽CDです。テンポの違う（普通、ゆっくり、速い）音楽と、「立ってする体操」「椅子に座ってする体操」の掛け声が入っている音楽を収録しています。初心者の方、高齢の方は「ゆっくりしたテンポ」がお勧めです。

\*新「運動の効果とポイント」冊子1冊420円 税・送料込み



## 「泣いて、笑って、昭和の子育て。」

1冊1,450円 税・送料込み(A5判 200ページ)

全国から寄せられた体験全83編の入選原稿を掲載。孫世代に手渡したい1冊!

“おばあちゃん”といわれる私たちも、子育てをとおしてさまざまな体験をしました。“泣いて、笑った”あところが綴られた本書を子や孫世代への置き土産にしませんか。

<内容の一部>

おむつにする布もない/地域で支え合った子育て/初めての授乳/貧しくて粉ミルクが買えない/保育器は柳行李/赤ちゃんがえり/手こずった離乳/働きながらの出産・育児/力をあわせて託児所開設/電気洗濯機が来た日/言葉が遅い息子/ねんねこのぬくもり/文化住宅と育児書/保育ママ/吃音になった娘

上記教材の申込先：直接全国老人クラブ連合会へ  
TEL.03-3581-5658 FAX.03-3597-9447

## 挑戦してみませんか？

### “ニュースポーツ用具”の無料貸出を行っています！（一部を紹介します）

山口県生涯現役推進センターでは、高齢者・シニアの方々が、いつでも健康づくり、体力づくりができるように、ニュースポーツ用具の無料貸出を行っています。なお、各用具に競技や用具の使い方の説明書がありますので、ご興味のある方や貸出をご希望の方は下記問合せ先までお気軽にご連絡ください。

#### ビーンボウリング 2セット



ピンにボールが当たると反転したり、自動的に戻る(リバウンド)ようになっています。老若男女だれでも楽しめます。

#### ティーボール 1セット



ボールが柔らかく、投手が不要で人数制限もなく屋内でも屋外でも楽しめる野球です。

#### リングリングゲーム 3セット



人やモノを的にして、小リングや大リングを投げ、輪投げのようにして遊びます。リングの素材は柔らかいです。

★すべての競技について、用具の使い方など詳しくは、ホームページに紹介しています。ご覧ください。

生涯現役推進センターHP →  
資料館 QRコード



← 県老連HP QRコード

ニュースポーツ用具の無料貸出は、上記の他にも「カローリング」「クップ」「グラウンド・ゴルフ8ホールセット」「グラウンド・ゴルフクラブセット」「ターゲットバードゴルフ」「ダーツセット」「ネット・ネット・ゲーム」「ベタンク」「ボッチャ」「ポーボールゲーム」「健康マージャン」「輪投げセット」があります。

【問合せ先】山口県社会福祉協議会 地域福祉部 生涯現役推進班  
ニュースポーツ担当

TEL (083)928-2385



## おんせんの森

〒753-0056  
 山口市湯田温泉4-7-17  
 TEL: 083-920-1126  
 FAX: 083-920-1177  
 ホームページ: <http://onsen-mori.com>

	休憩入浴 (食事付)	入浴
個人	2,500	900
団体	2,300	800

料金(単位:円)



※団体は、16人以上。

## 紫水園

〒745-1132  
 周南市湯野4341  
 TEL: 0834-83-2345  
 FAX: 0834-83-2347  
 ホームページ: <http://www.shisuien.com>

	休憩入浴 (食事付)	入浴
個人	3,500	550
団体 (10人以上)	3,000	500 (15人以上)

料金(単位:円)



※無料送迎は30分圏内、10人以上、5,000円以上のプランご利用で承ります。

## 長崎ブルースカイホテル

〒852-8007  
 長崎市江の浦町18-1  
 TEL: 095-861-6411  
 FAX: 095-861-2531  
 ホームページ:  
<http://www.skyhotel2.jp/>

宿泊	個人	7,000
	団体	6,600

料金(単位:円)



※団体は、8人以上。 ※休憩入浴はありません。  
 ※長崎駅⇄ホテル間の送迎無料(8人以上)

※「憩いの家」指定料金は、一般の利用料金より、割引になっています。  
 ※料金の区別「個人」「団体」とは、老人クラブ会員です。  
 ※割引除外のサービスや宿泊プラン等詳細については、各施設にお問い合わせください。  
 ※長崎ブルースカイホテルのパンフレットを御希望の方は県老連事務局まで御連絡ください。

## 会員章は老人クラブのシンボル

## 全国共通の“仲間のしるし” 会員章

1口 1,000円



会員章実物大  
 縦 13mm  
 横 18mm

## ●末広鶴と日の丸

鶴(高齢者)が両翼を扇(末広)状に広げて、日章(日本)を担っている図。高齢者の歩みは、わが国を守り、家庭生活を支えて、地域社会に寄与する高齢者を表す。なお、両翼の張り出しは、高齢者の衰えぬ活動意欲を象徴する。

## ●色彩

内側の円(日章)が赤。外側の鶴が白。外周線を金色とする。



会員章を胸に、  
 活動の輪を広げましょう!

ご注文は、山口県老人クラブ連合会まで

電話: 083-924-2838 / ファックス: 083-928-2387

## スポンサーへの御礼

このたびは、「きららシニア山口」の発行にあたりまして広告掲載のご協力を賜り、誠にありがとうございました。今後とも末永きご支援をよろしくお願い申し上げます。

いきいき活動を  
支える

## 老人クラブ会員向けに 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

- ◆この保険の対象は、全国老人クラブ連合会に連なる都道府県・指定都市老連および市区町村老連に加入している単  
位老人クラブです。
- ◆全国老人クラブ連合会が契約者となり、各単位老人クラブで取りまとめて申し込む団体保険です。個人での加入手  
続きはできません。
- ◆新規加入をご希望、ご検討の際は、クラブで担当者を決めて全老連「保険係」まで資料をご請求ください。  
(資料請求受付期間)【傷害保険】4月始期⇒1/4から2月末頃まで、10月始期⇒7/1から8月末頃まで  
【賠償責任保険】随時受付中

2023年10月始期  
2024年 4月始期版

### 老人クラブ 傷害保険 (掛金・補償内容)

自分がケガをした時の保険です。(病気は対象外)。

一部のタイプでは他人の物を壊したり、  
他人にケガをさせた場合\*1も対象となります。1人1口加入で年齢制限はありません  
(複数口加入はできません)。\*1 法律上の賠償責任が伴う対人・対物事故が対象です。

① 保険始期月 および保険期間	保険始期月	手続き期間(締切日厳守)	保険期間
	2023年10月	2023年7月15日～9月15日まで	2023年10月1日午後4時から1年間
	2024年 4月	2024年1月15日～3月15日まで	2024年 4月1日午後4時から1年間

② 掛金タイプと補償内容【下記◆重要◆と併せてご確認ください】

タイプ 補償内容 (保険金額)	掛金	補償充実 24時間型 クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)・クラブ活動中以外を問わず 日常生活全般(24時間)のケガを補償します。 【補償額】上段:活動中のケガの補償額 下段:(活動中以外のケガの補償額)				活動型 クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)の ケガを補償します。	
		12,000円/年 (2,600円)	8,000円/年 (1,700円)	5,000円/年 (1,600円)	3,500円/年 (600円)	1,000円/年	500円/年
㊟ 死亡保険金(注2) (事故から180日以内)		432万円 (262万円)	277万円 (192万円)	270万円 (185万円)	185万円 (140万円)	85万円	45万円
㊞ 後遺障害保険金(注3) (事故から180日以内)		170万円 (-)	85万円 (-)	85万円 (-)	45万円 (-)	85万円	45万円
㊟ 入院保険金日額(注4) (事故から180日以内、30日限額)		6,600円 (2,600円)	3,700円 (1,700円)	3,600円 (1,600円)	2,200円 (1,200円)	2,000円	1,000円
㊠ 通院保険金日額 (事故から180日以内、30日限額)		4,100円 (1,500円)	2,200円 (900円)	2,100円 (800円)	1,250円 (600円)	1,300円	650円
個人賠償責任補償 (自転車事故も含む)(注6)		1億円限度				③【クラブ活動中とは】	
地震・噴火・津波 危険補償		対象となる保険金 ㊟㊞㊟㊠(注5)				(1)「所属する単位クラブが予め計画・実施する活動」および (2)「市区町村(地区・校区)から全国までの各連合会が主催 する活動イベント」ならびに (3)「老人クラブ関係者として他団体の活動」への参加・往復 途上を含みます。 (4)事故証明者:単位クラブ関係者、参加した主催老連関係者	
熱中症危険補償		対象となる保険金 ㊟㊞㊟㊠(注5)					

◆重要◆

- ㊟(注1)往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、クラブ活動場所までの通常経路を指します。
- ㊞(注2)すでに支払った後遺障害保険金がある場合の死亡保険金は、すでに支払った金額を控除した残額となります。
- ㊞(注3)後遺障害の程度に応じて、後遺障害保険金の4%～100%が支払われます。
- ㊟(注4)手術保険金として、入院中は入院保険金日額の10倍、外来(入院中以外)は5倍がお支払対象となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。
- ㊠(注5)地震・噴火・津波危険補償、熱中症危険補償はクラブ活動中・活動以外を問わず24時間対象ですが、補償額は死亡保険金、入院保険金日額、通院保険金日額の  
下段( )内の補償額(活動中以外の補償額)となります。
- ㊠(注6)1事故について1億円を限度に保険金をお支払いします。自動車等を運転中に生じた事故については対象外となります。

### 老人クラブ 賠償責任保険 (掛金・補償内容)

他人の物を壊したり、ケガをさせた時\*1の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① 対象: 単位老人クラブ(全員加入が条件となります) ② 保険期間: 毎年10月から1年間(中途加入可)
- ③ 掛金: 1人年額100円(最低引受保険料3,000円) ④ 補償: 支払限度額1億円

\*1 法律上の賠償責任が伴う老人クラブ活動中の対人・対物事故が対象です。往復途上は対象外。



公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-0013 東京都千代田区有明3-3-2 新豊が笑ビル5階

受付時間: 月曜～金曜 10:00～17:00 (土・日・祝日・年末年始)

加入申込書、  
資料請求書

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ  
ご連絡

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ld.com/> メールアドレス [hoken@senior-ld.com](mailto:hoken@senior-ld.com)

(取扱代理店) 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

(引受幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社 医療・福祉法人部 TEL.03-3515-4143

\*この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。

【老人クラブ傷害保険】  
老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険・  
総合生活保険(傷害補償)

【老人クラブ賠償責任保険】  
施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険  
ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説  
明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の  
代表者にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な  
点は、代理店までお問い合わせください。

2023年3月作成 22TC-102744

あなたもクラブの仲間と一緒に

# 生活を豊かにする活動 地域を豊かにする活動へ 参加してみませんか？

## 老人クラブ入会のご案内

地域貢献

### 地域づくり

地域の支え合い活動、  
子どもの見守り活動、  
環境美化等



同世代の交流

### 仲間づくり

見守りの声かけ、友愛活動、  
サロン活動等



老人クラブに参加して、  
一緒に笑顔あふれる毎日を  
過ごしましょう。

健康寿命を伸ばす

### 健康づくり

健康学習、運動、体操、  
体力測定等



高齢期の充実

### 生きがいづくり

趣味、文化、ボランティア活動、  
レクリエーション等



問い合わせ先



一般財団法人 **山口県老人クラブ連合会**  
[きららシニア山口]

TEL. 083-924-2838  
FAX. 083-928-2387

〒753-0072 山口市大手町9番6号  
(社会福祉会館内)

きららシニア山口

検索

<http://kirarasenior.jp>

クリック!!



平田武会長

令和5年7月6日(木)・7日(金) かも福オンプレイス(山口市湯田温泉)

## 日程・プログラム

第1日(7月6日(木))

- ◆開会・主催者あいさつ  
山口県老人クラブ連合会 会長 平田 武  
全国老人クラブ連合会 副会長 鈴木 孝雄
- ◆来賓あいさつ  
山口県知事 村岡 嗣政氏  
山口市長 伊藤 和貴氏
- ◆基調報告「老人クラブの現状と課題」  
全国老人クラブ連合会 業務部長 岡本まゆみ
- ◆事例発表・討議  
第1部「健康寿命をのばす健康づくり・  
介護予防活動の推進について」  
第2部「会員増強及び後継者(次期リーダー)  
の育成について」

## ◆交流会

第2日(7月7日(金))

- ◆いきいきクラブ体操
- ◆事例発表・討議  
第3部「地域支え合い活動の推進について」
- ◆講演「一吉田松陰のめざしたもの一」  
講師 松陰神社 名誉宮司 上田 俊成氏
- ◆総括・まとめ  
山口県老人クラブ連合会 会長 平田 武
- ◆閉会・次期開催県あいさつ  
徳島県老人クラブ連合会 会長 三宅 武夫
- ◆主催者閉会あいさつ  
山口県老人クラブ連合会 副会長 中村 勝一

われ、夜の交流会では参加者同士が交流、親睦を深めました。

研修会の詳細は、「きららシニア山口118号」でお伝えします。

1日目は主催者ならびに来賓によるあいさつの後、基調報告と各テーマに基づいた事例発表・討議(第1部・第2部)が行われ、夜の交流会では参加者同士が交流、親睦を深めました。

2日目は、出席者全員でいきいきクラブ体操を行い心身をほぐした後、前に続いている事例発表・討議(第3部)と講演が行われました。最後に、平田武山口県老連会長から総括・まとめがあり、2日間わたる研修会は無事終了しました。

